

2011-7-27

# 地域別市場環境と 見通しについて

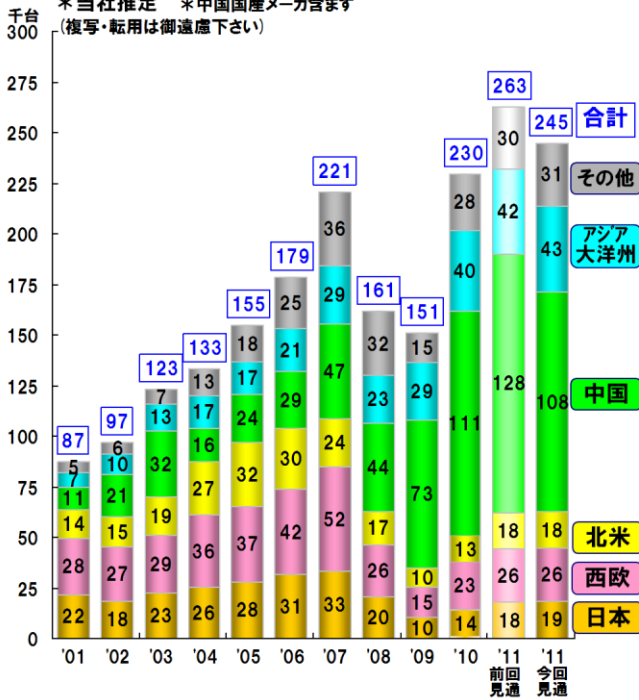


日立建機株式会社

執行役専務  
三原 新一

# 油圧シヨベル世界需要推移

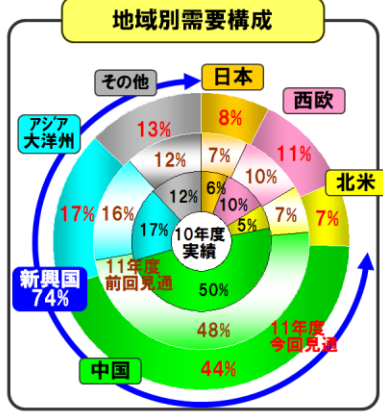
\*当社推定 \*中国国産メーカー含まず  
(複写・転用は御遠慮下さい)

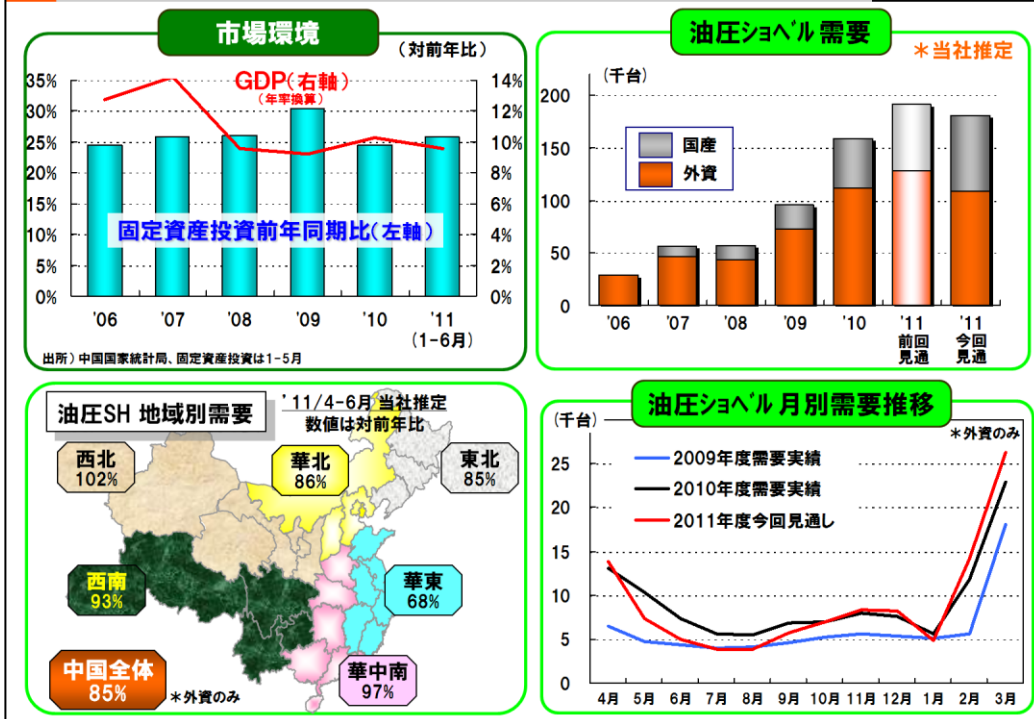


## 地域別需要対前年増減

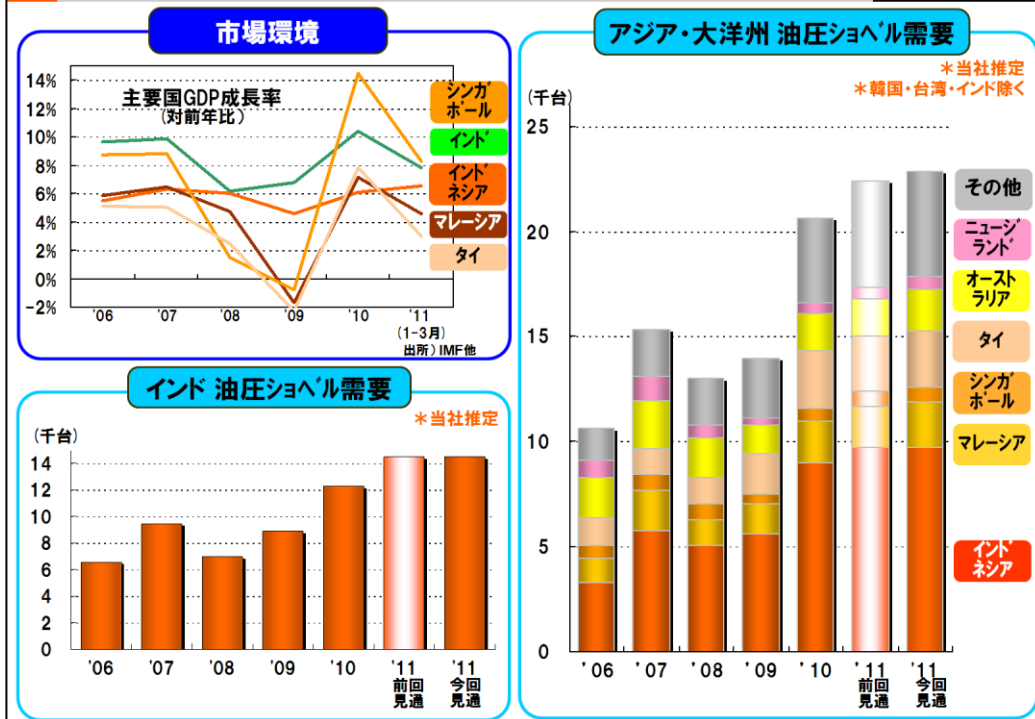
	'10実績	'11今回	'11前回
日本	+39%	+30%	+26%
西欧	+57%	+11%	+11%
北米	+32%	+44%	+44%
中国	+53%	-3%	+15%
アジア・大洋州	+38%	+8%	+6%
その他	+90%	+10%	+9%
合計	+52%	+7%	+14%

## 地域別需要構成



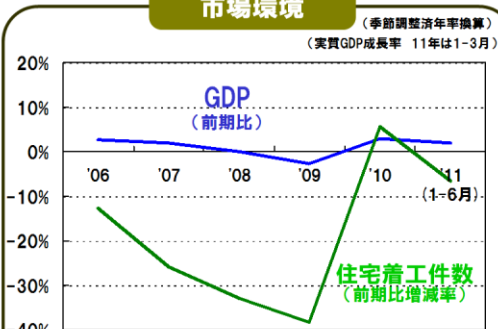


- 中国市場環境は、銀行の預金準備率の引き上げや金利の引き上げ等、政府によるインフレ対策が行われた影響があったが、1-6月のGDP成長率としては昨年並みの9.6%を維持している。
- 11年第1四半期の油圧シヨベル需要(外資メーカー)は中国全体で前年同期比85%。地域別には沿岸部の華東が低調。
- 水利プロジェクトや保障性住宅建築等の重要プロジェクトが秋口(国慶節=10月1日)以降本格的に始まるとされており、これ以降に需要が持ち直すと予想。外資メーカーでは11年度需要前年同期比97%の見通し。

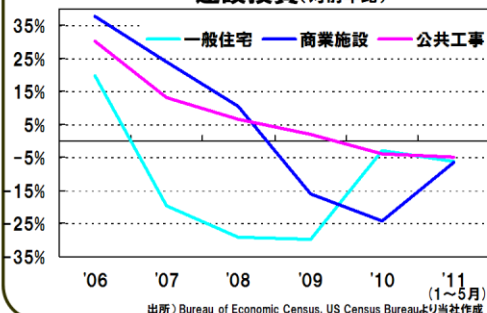


- 主要市場であるインド、インドネシアは引き続き高いGDP成長率の維持が見込まれる。
- アジア・大洋州の油圧ショベル需要は、堅調な成長を続けている。  
11年度第1四半期は前年同期比120%。11年度は109%の見通し。
- インドの油圧ショベル需要は、引き続き前年より大幅増の見通し。  
11年度第1四半期実績は前年同期比132%、11年度は118%になる見通し。
- また、鉱山機械や建設機械の拡販・販売促進を図るべく、丸紅株式会社と共同出資でファイナンス会社、丸紅エクイップメントファイナンス (オセアニア) Pty Ltdを設立。8月の本格稼働に向け、鋭意準備中。

市場環境



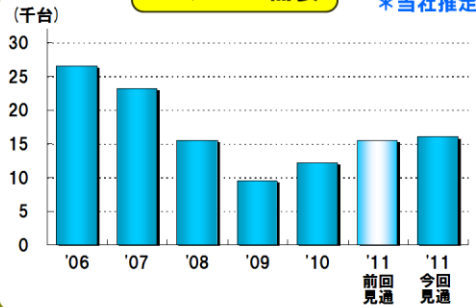
建設投資 (対前年比)



油圧ショベル需要

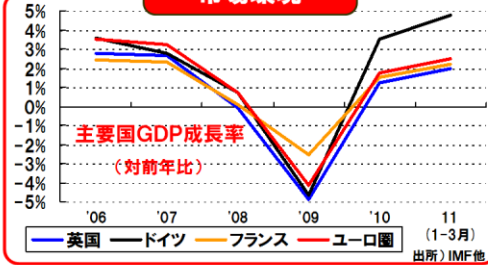


ミニショベル需要

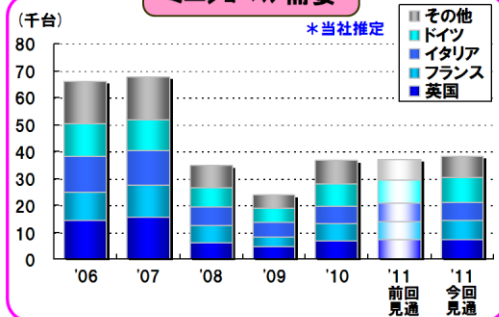


- GDPは2010年からほぼ横ばいに推移。住宅市場は2010年度後半以降再び低調になり、住宅着工件数は対前年でマイナス。
- 油圧ショベル需要は、引き続き更新需要及びレンタル稼働率の上昇に伴い、レンタル会社の保有資産の拡大と更新が進んでおり、11年度第1四半期は前年同期比153%、11年度は144%の見通し。
- ミニショベル需要も同様の傾向。11年度第1四半期は前年同期比125%、11年度は131%の見通し。

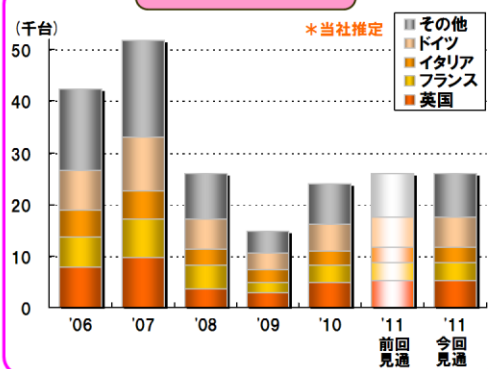
市場環境



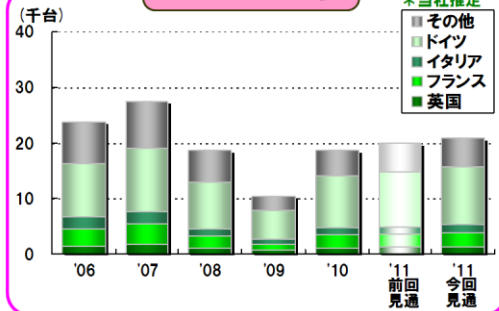
ミニショベル需要



油圧ショベル需要

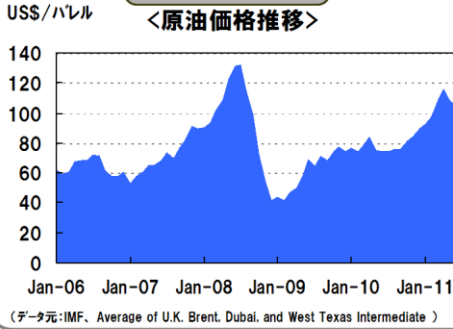


ホイールローダ需要

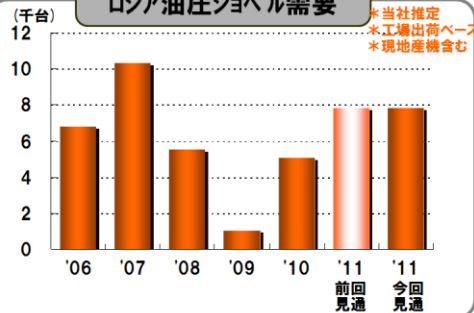


- 市場環境は、財政危機に直面する国(ギリシャ・スペイン・ポルトガル)で停滞しているものの、ドイツ、フランス、英国を始め全体としては堅調。
- 油圧ショベルの11年度第1四半期需要は前年同期比115%と堅調。11年度は111%の見通し。
- ミニショベルの11年度第1四半期需要は前年同期比114%、11年度は104%の見通し。
- ホイールローダの11年度第1四半期需要は前年同期比139%、11年度は111%の見通し。
- 部品供給能力拡大のため、オランダで5月から従来の3倍の規模となる新部品センターの運営を開始した。

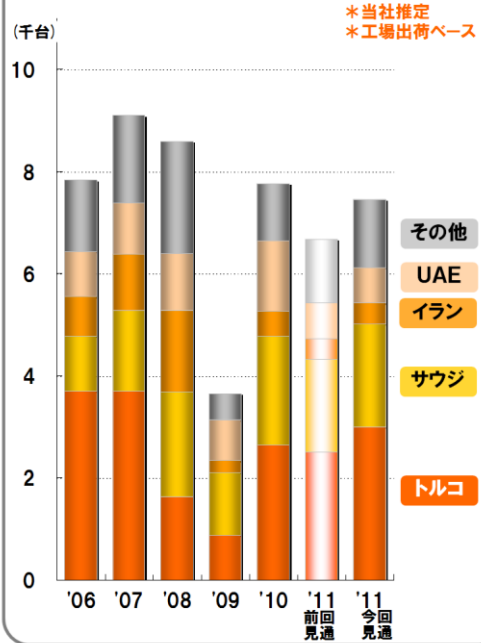
市場環境



ロシア油圧ショベル需要

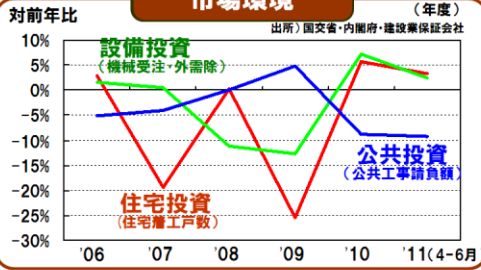


中東市場油圧ショベル需要

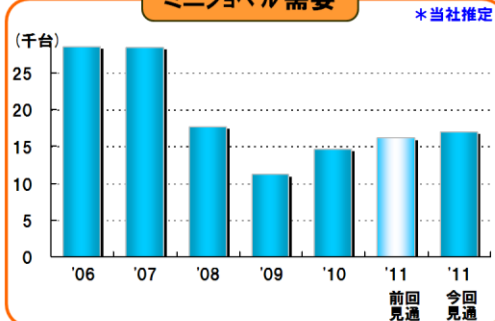


- 市場環境は、原油価格は高止まってはいるものの、直近で不透明さを増しており、一進一退。
- 油圧ショベル需要は、ロシアは引き続き好調で11年度第1四半期は前年同期比221%、11年度は167%の見通し。
- 中東市場は概ね昨年横ばいの見通し。

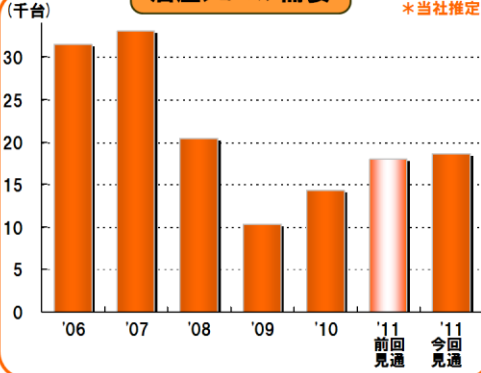
市場環境



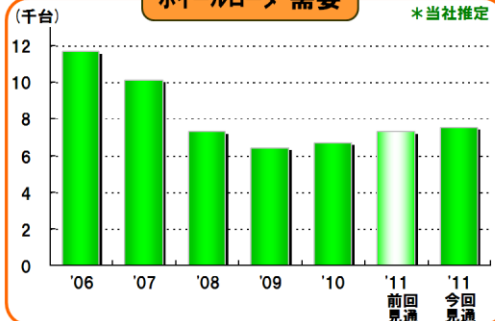
ミニショベル需要



油圧ショベル需要

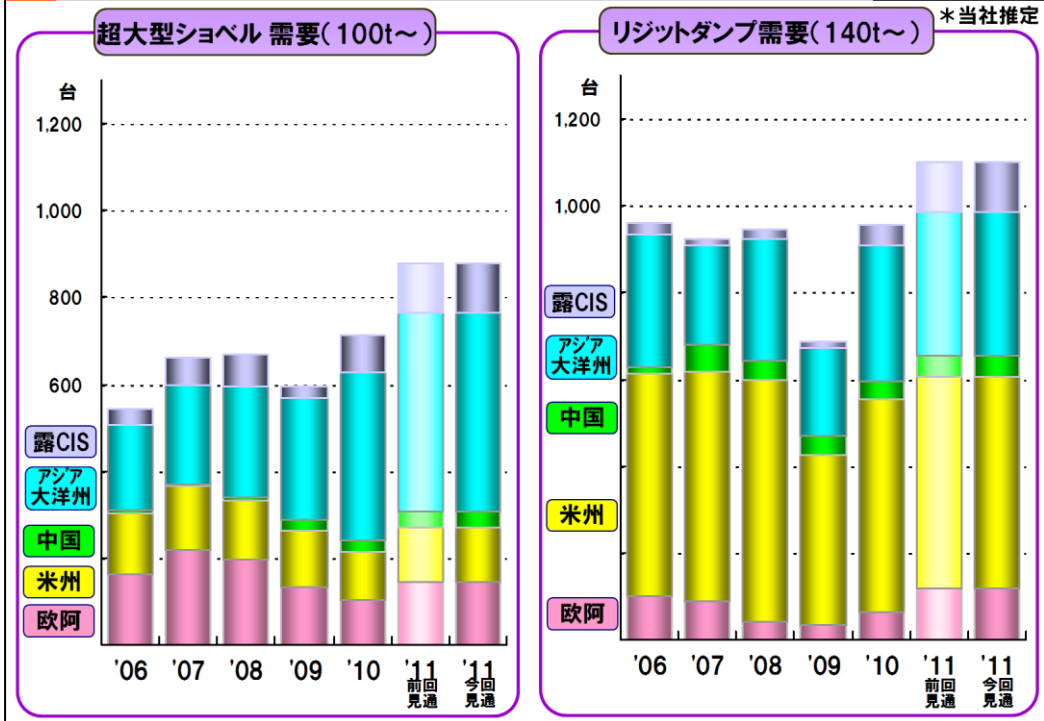


ホイールローダ需要



- 市場環境では、公共投資が依然低調。一方住宅投資や設備投資は前年比プラスで推移。
- 11年度第1四半期油圧ショベル需要は前年同期比141%。11年度は130%の見通し。
- 11年度第1四半期ミニショベル需要は前年同期比128%。11年度は117%の見通し。
- 11年度第1四半期ホイールローダ需要は前年同期比112%。11年度は112%の見通し。
- 生産については、4月は震災影響による遅延が見られたものの、5月末よりフル生産に回復した。





- 11年度は既存市場(米州、オースト、インドネシア、南ア)に加え、中国、ロシアCIS等の新興市場の需要伸びも期待。
- 11年度の超大型油圧ショベル需要は前年同期比123%の見通し。
- 11年度のマイニングトラック需要は前年同期比115%の見通し。

■ トロリーオプション付きトラックの受注状況

<大口受注案件>

EH3500ACII アフリカ（銅鉱山）向け×24台

☆その他トロリーオプション付き引合い、商談中案件多数



環境への配慮、鉱山効率化の観点からトロリートラック需要は増加傾向

日立グループ力の結集

- ◆ トロリー周辺機器/設備全てグループ内での調達可能（ACモーター/パンタグラフ/コントロールキャビネット）
- ◆ 信頼性の高い日立製電気・電子部品の採用

積車登坂速度アップ

燃費向上

エンジンの負荷が低い為、オーバーホール間隔が長い

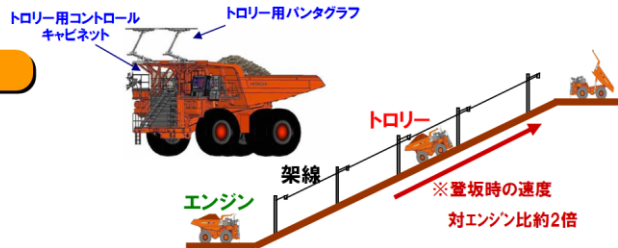
生産拡大  
コスト低減

日立建機の強み

日立Gとの  
コラボレーション

環境配慮

顧客関心



- マイニング機械の大口案件として、トロリーオプション付きトラック EH3500ACII 24台をアフリカ銅鉱山向けに受注した。トロリーを用いることで、登坂速度アップ・燃費向上・エンジンの負荷低減によるオーバーホール間隔の長期化といった利点がある。このような観点からトロリートラックの需要は増加傾向にある。当社としては日立グループの強みを生かし、更に拡販に努めてゆく。

**最新技術でより高度な作業が可能に**

「つかみながら切る」  
 「支えながら引っ張り出す」  
 「長いものを折り曲げる」  
 「軟らかく壊れやすいものを把持する」作業が可能。  
 リサイクル分野、危険物処理、災害救助などで活躍。



双腕同時操作を実現した操作システム



被災地で復旧作業に携わるASTACO-NEO

- 油圧ショベルの腕を2本持つ新型双腕機「ASTACO NEO(アスタコネオ)」を開発。一人のオペレーターが左右のレバーを動かして、2本の腕を同時に操作する。コンクリートガラや鉄筋を主腕でつかみながら副腕で切断するといった同時作業を1台の機械で効率的に行うことができるため、解体・分別作業に威力を発揮できる。本機は東日本大震災で被害に遭われた現地での復旧作業に貢献した。

# END



---

お問合せ：日立建機株式会社  
経営管理本部 広報戦略室  
平野 耕太郎

TEL : 03-3830-8065  
FAX : 03-3830-8224

---